平安時代

名前

問1　桓武天皇の時代から、のちの鎌倉幕府や江戸幕府の時代に至るまでの政治の拠点の変遷を考えたとき、平安京への遷都に関連する記述として正しいものを選びなさい。（2026年 岡山県公立入試 類似）

1. 桓武天皇は、海外貿易の利益を独占するために、平安京の中に管領と呼ばれる役職を置いて商業を統制した。
2. 桓武天皇は、平氏による専制政治を打破するために、源頼朝と協力して平安京の造営を進めた。
3. 桓武天皇は、それまでの都であった長岡京から、山や川などの自然の防御に優れ、水運の便も良い平安京へ都を移した。
4. 桓武天皇は、六波羅探題を設置して京都の監視を強め、西国の武士を統制するために平安京を利用した。

問2　12世紀後半に武士として初めて太政大臣となり、政治の実権を握った人物が行った経済政策として最も適切なものはどれですか。この人物は、現在の神戸市にあたる場所に港を整備したことでも知られています。（2026年 福島県公立入試 類似）

1. 朱印状を発行して東南アジア諸国との貿易を奨励した。
2. 堺や博多の商人に特権を与え、座を廃止して自由な取引を認めた。
3. 勘合を用いて明との貿易を行い、倭寇の取り締まりを強化した。
4. 大輪田泊を修築し、宋との貿易を積極的に進めて富を蓄えた。

問3　平安時代の文化において、貴族の間で浄土信仰が流行した社会的背景とその内容について説明した文として、最も適切なものはどれですか。（2017年 大分県公立入試 類似）

1. 社会の混乱や末法思想の広がりにより、阿弥陀仏を信仰することで死後に極楽へ生まれ変われると考えられた。
2. 海外との交易が盛んになったことで、キリスト教の影響を受けた一神教的な考え方が日本独自の信仰と融合した。
3. 呪術的な祈祷や加持を行うことで、病気平癒や国家の安泰といった現世での利益を得ることが最大の目的とされた。
4. 厳しい修行や座禅によって、現世において自分自身の力だけで悟りを開くことが救いであると考えられた。

問4　奥州藤原氏によって建立された中尊寺金色堂は、建物の内外に金箔が施された豪華な建築として知られています。この建築物が建立された背景にある、阿弥陀如来を信じて死後に極楽浄土へ往生することを願う仏教の考え方を何と呼びますか。（2023年 神奈川県公立入試 類似）

1. 密教
2. 日蓮宗
3. 浄土教（浄土信仰）
4. 禅宗

問5　日本の歴史において、894年に遣唐使の派遣が停止されたことをきっかけに、それまでの中国風の文化を消化し、日本の風土や生活に合わせた「国風文化」が発達しました。この時期の政治の中心を担っていた藤原氏が、自らの権力を象徴するとともに、仏教の救いを求めて建立した代表的な建築物の特徴について、正しい説明を選びなさい。（2019年 高知県公立入試 類似）

1. 坂上田村麻呂が征夷大将軍として活躍した時期に、唐招提寺の鑑真が建立を指導した。
2. 天武天皇が建立を命じた薬師寺は、白鳳文化を代表する左右対称の伽藍配置を持つ。
3. 聖徳太子が建立した法隆寺は、現存する世界最古の木造建築物として知られる。
4. 藤原頼通が建立した平等院鳳凰堂は、池の中に極楽浄土の宮殿を模して建てられた。

問6　平安時代後期、東北地方の平泉を拠点として三代にわたり栄え、極楽浄土をこの世に表そうと金箔で覆われた中尊寺金色堂を建立した一族を選びなさい。（2021年 三重県公立入試 類似）

1. 奥州藤原氏
2. 北条氏
3. 足利氏
4. 桓武平氏

問7　遣唐使の停止などにより、日本独自の気風に基づいた国風文化が発達した平安時代において、『源氏物語』などの文学作品が多く生まれた背景として、最も適切な説明はどれか。（2024年 千葉県公立入試 類似）

1. 中国の宋から大量の紙が輸入され、誰でも安価に本を作れるようになったため。
2. 漢字を簡略化した「かな文字」が普及し、微妙な感情や様子を豊かに表現できるようになったため。
3. 幕府による学問の推奨により、武士の間で長編小説を書くことが流行したため。
4. 仏教の教えが民衆に浸透し、読み書きができる農民が爆発的に増えたため。

問8　11世紀後半に白河天皇が始めた、天皇が位を譲って上皇となった後も引き続き政治の実権を握る政治形態を何といいますか。藤原氏が摂政や関白として権力を振るった「摂関政治」を抑える意図で行われたものを選択してください。（2024年 岐阜県公立入試 類似）

1. 幕政
2. 執権政治
3. 親政
4. 院政

問9　飛鳥時代から平安時代末期にかけての、日本の政治や外交に関わる出来事を古い順（年代順）に正しく並べたものはどれですか。（2018年 岐阜県公立入試 類似）

1. 聖徳太子が仏教を厚く敬うよう促した時期、菅原道真の建議により遣唐使が中止された時期、平清盛が日宋貿易を積極的に進めた時期
2. 聖徳太子が仏教を厚く敬うよう促した時期、平清盛が日宋貿易を積極的に進めた時期、菅原道真の建議により遣唐使が中止された時期
3. 菅原道真の建議により遣唐使が中止された時期、聖徳太子が仏教を厚く敬うよう促した時期、平清盛が日宋貿易を積極的に進めた時期
4. 平清盛が日宋貿易を積極的に進めた時期、菅原道真の建議により遣唐使が中止された時期、聖徳太子が仏教を厚く敬うよう促した時期

問10　平安時代中期、遣唐使の廃止などを背景に日本独自の「国風文化」が栄えました。この時期、醍醐天皇の命によって編纂された、日本で最初の勅撰和歌集は何ですか。（2022年 三重県公立入試 類似）

1. 万葉集
2. 日本書紀
3. 新古今和歌集
4. 古今和歌集

問11　岩手県の平泉を拠点とし、平安時代末期に大きな勢力を誇った奥州藤原氏によって建立された、豪華な装飾で知られる阿弥陀堂を何といいますか。（2017年 奈良県公立入試 類似）

1. 蓮華王院本堂（三十三間堂）
2. 中尊寺金色堂
3. 平等院鳳凰堂
4. 東大寺南大門

問12　平安時代末期から室町時代までの歴史的な出来事を整理した時系列において、平清盛が日宋貿易を推進した時期のあとに起きた出来事として、適切なものはどれか。（2022年 神奈川県公立入試 類似）

1. 菅原道真が、唐の衰退を理由に遣唐使の派遣を停止することを朝廷に提言した
2. 聖武天皇の命により、奈良に東大寺の大仏が造立され、鎮護国家の政治が行われた
3. 藤原頼通によって、極楽浄土の様子を再現した平等院鳳凰堂が宇治に建立された
4. 鎌倉幕府の執権である北条時宗が、モンゴル（元）からの服属要求を拒否し、元寇が起こった

問13　日宋貿易を推進した人物と、貿易の拠点となった港、および主な輸入品の組み合わせとして正しいものはどれか。（2022年 神奈川県公立入試 類似）

1. 北条時宗 — 博多 — 鉄砲
2. 足利義満 — 堺 — 銅銭
3. 源頼朝 — 敦賀 — 勘合
4. 平清盛 — 大輪田泊 — 宋銭

答え合わせ・解説

問1	答え 3 桓武天皇は、それまでの都であった長岡京から、山や川などの自然の防御に優れ、水運の便も良い平安京へ都を移した。	平安京は、北・東・西を山に囲まれ、鴨川や桂川といった河川を利用した水運にも適した地として選ばれました。遷都の直前は長岡京（京都府向日市など）が都でしたが、10年ほどで平安京へ移されています。平氏の打倒や源頼朝、六波羅探題、管領といった要素はいずれも後世の武家政治に関連する用語であり、8世紀末の桓武天皇の時代には存在しません。
問2	答え 4 大輪田泊を修築し、宋との貿易を積極的に進めて富を蓄えた。	平清盛は、武士として初めて政権の頂点に立つと、経済基盤を固めるために日宋貿易を推進しました。そのために、現在の神戸市にあたる大輪田泊を大規模に修築し、宋の大型船が停泊できるようにして、宋銭や陶磁器などの輸入を行いました。
問3	答え 1 社会の混乱や末法思想の広がりにより、阿弥陀仏を信仰することで死後に極楽へ生まれ変われると考えられた。	1052年から始まるとされた「末法（仏法の力が衰える時期）」への恐怖と、相次ぐ戦乱や災害による社会的不安が、人々の心を死後の救済へと向かわせました。自力で悟りを開く難解な修行よりも、阿弥陀仏という他者に救いを求める「他力本願」的な浄土信仰が受け入れられたのです。座禅による悟りは後の鎌倉時代に広まる禅宗の特徴であり、加持祈祷による現世利益は平安時代初期に広まった密教（真言宗や天台宗）の側面が強いものです。
問4	答え 3 浄土教（浄土信仰）	平安時代中期以降、社会の混乱や末法思想の広まりの中で、念仏を唱えることで極楽浄土に生まれ変わるという浄土教が貴族から庶民まで広く流行しました。中尊寺金色堂は、度重なる戦乱で亡くなった人々を敵味方の区別なく供養し、東北の地に理想の浄土を再現しようとする祈りを込めて建立されました。
問5	答え 4 藤原頼通が建立した平等院鳳凰堂は、池の中に極楽浄土の宮殿を模して建てられた。	平安時代中期、遣唐使の停止により国風文化が成熟しました。その中で、世の中の終末を予感する「末法思想」が広まると、貴族たちは阿弥陀如来にすがる浄土教を厚く信仰するようになります。藤原頼通による平等院鳳凰堂の建立は、その信仰を具現化したものであり、池を中心とした庭園の中に華麗な阿弥陀堂を配置する形式が取られました。
問6	答え 1 奥州藤原氏	東北地方の平泉は、清衡、基衡、秀衡の三代にわたって独自の仏教文化が花開いた場所です。奥州藤原氏は、度重なる戦乱で亡くなった人々を敵味方の区別なく供養し、仏の力による平和な理想郷を築くことを目指して中尊寺金色堂を建立しました。
問7	答え 2 漢字を簡略化した「かな文字」が普及し、微妙な感情や様子を豊かに表現できるようになったため。	国風文化の大きな特徴の一つに、日本独自の文字である「かな文字（平仮名・片仮名）」の発達がある。これにより、これまでの漢文では表現しにくかった日本人の心情や生活風景を細やかに記述することが可能になり、紫式部ら女性作家による優れた物語文学や随筆が誕生した。
問8	答え 4 院政	白河天皇は、幼い子に天皇の位を譲って自らは上皇（じょうこう）となり、独自の役所を設けて政治を行いました。これにより、天皇の外戚（母方の親戚）として権力を握っていた藤原氏の影響力を排除し、自分の子孫に確実に皇位を継承させていく基盤を固めました。
問9	答え 1 聖徳太子が仏教を厚く敬うよう促した時期、菅原道真の建議により遣唐使が中止された時期、平清盛が日宋貿易を積極的に進めた時期	飛鳥時代の初め、聖徳太子（厩戸王）は十七条の憲法などで仏教の振興を図りました。その後、平安時代中期の894年に菅原道真の建議によって遣唐使が中止され、平安時代末期には平氏の全盛期を築いた平清盛が大輪田泊を修築して日宋貿易を推進しました。この歴史的な流れを把握することが重要です。
問10	答え 4 古今和歌集	醍醐天皇の命を受けて紀貫之らが編集したこの歌集は、かな文字で書かれた序文（仮名序）を持つなど、国風文化を代表する作品です。奈良時代に成立した日本最古の歌集である万葉集や、最古の正史である日本書紀とは成立時期や性格が異なります。
問11	答え 2 中尊寺金色堂	奥州藤原氏は、清衡・基衡・秀衡の3代にわたって平泉を本拠地とし、東北地方で独自の文化を築きました。中尊寺金色堂は、その繁栄を象徴する建造物で、内外に金箔が貼られ、螺鈿（らでん）などの高度な工芸技術が凝らされた阿弥陀堂です。当時の地方武士が京都の文化を積極的に取り入れ、独自に発展させた様子を現代に伝えています。
問12	答え 4 鎌倉幕府の執権である北条時宗が、モンゴル（元）からの服属要求を拒否し、元寇が起こった	平清盛による日宋貿易の推進は、平安時代の終わりにあたる12世紀後半の出来事です。一方、北条時宗がモンゴル（元）の襲来を退けた元寇は、それより後の13世紀後半（鎌倉時代中期）に起こりました。遣唐使の停止や平等院の建立は日宋貿易より前の出来事であり、日本の対外関係や文化の変遷を正しく把握することが重要です。
問13	答え 4 平清盛 — 大輪田泊 — 宋銭	日宋貿易は、平氏の全盛期を築いた平清盛によって行われました。清盛は現在の神戸市にある大輪田泊を国際貿易港として整備し、宋から宋銭や陶磁器などを輸入しました。足利義満が関わったのは室町時代の日明貿易であり、鉄砲の伝来は戦国時代、勘合（符）は明との貿易で偽造を防ぐために使われた道具です。